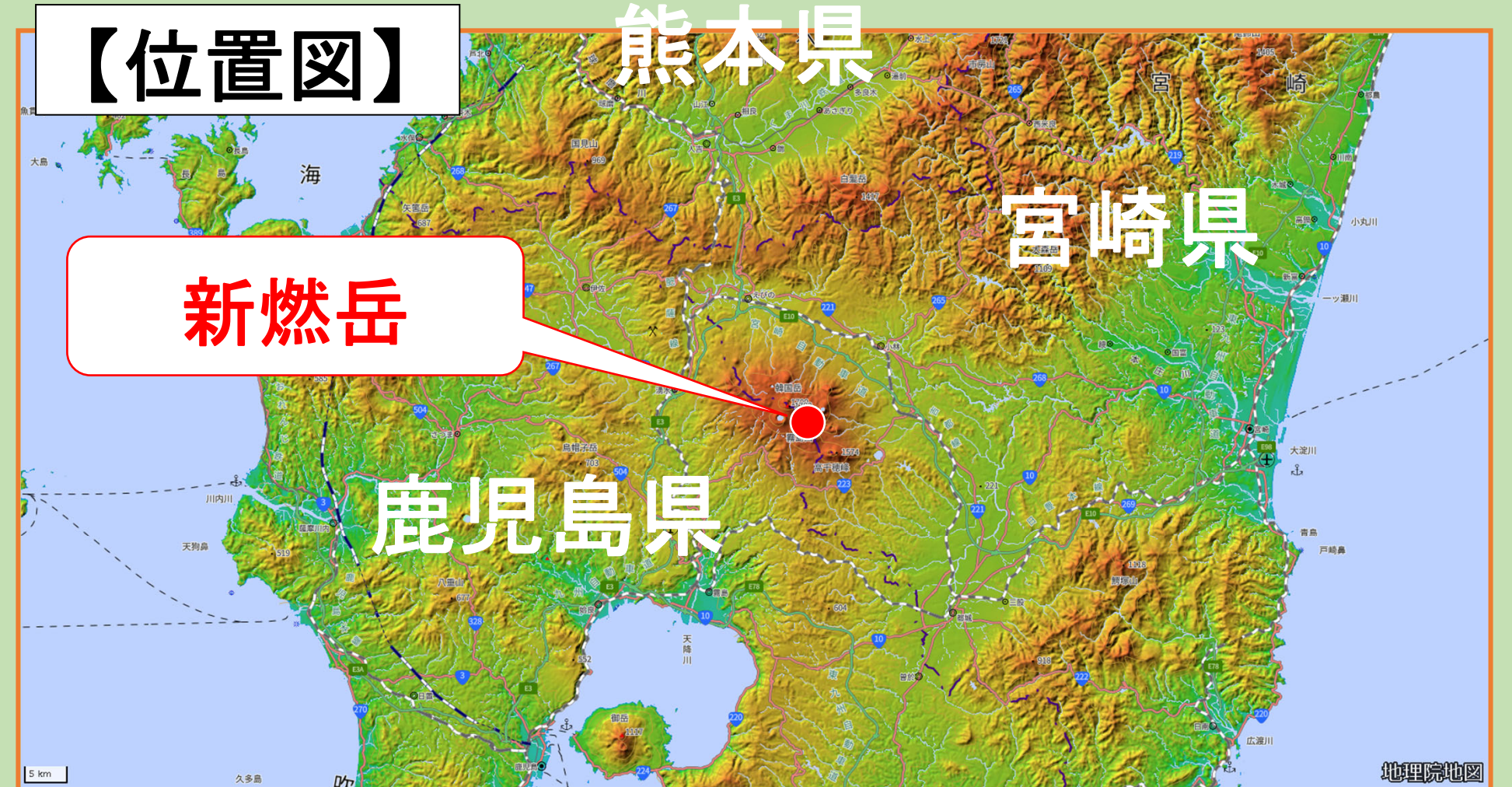


# 平成23年新燃岳噴火後の地域の安心安全に向けた取り組み

## 平成23年 新燃岳噴火時



### 【現在までの概要】

- 平成23年1月19日の新燃岳の爆発的噴火に伴う降灰により、庄内川流域においても土石流の発生の危険性が高まったため、土砂災害被害から住民の生命・財産を守り、安全で安心して暮らせる地域づくりを目指し、土砂災害対策を推進。
- 都城市、小林市及び高原町において、噴火後10年程度で28の砂防施設の建設を計画。
- 平成24年1月より恒久施設工事に着手し、令和4年度末までに27の砂防施設が完成。

### 【整備施設一覧】

R4年度末までに完成した施設

- 新規完成：22施設
    - ① 武床谷第1砂防堰堤
    - ② 荒襲谷遊砂地
    - ③ 望原谷第1砂防堰堤
    - ④ 中山谷第1砂防堰堤
    - ⑤ 中山谷1導流工
    - ⑥ 中山谷3遊砂地
    - ⑦ 横尾川第1砂防堰堤
    - ⑧ 祓川第2砂防堰堤
    - ⑨ 祓川遊砂地工
    - ⑩ 皇子川第2砂防堰堤
    - ⑪ 蒲牟田堰堤上流床固
    - ⑫ 蒲牟田砂防堰堤
    - ⑬ 大幡第10砂防堰堤
    - ⑭ 皇子川第2第1砂防堰堤
    - ⑮ 丸谷第1砂防堰堤
    - ⑯ 御池川第1第2砂防堰堤
    - ⑰ 皇子川第1第1砂防堰堤
    - ⑱ 蒲牟田流木捕捉工
    - ⑲ 中山谷2導流工
    - ⑳ 高千穂第7砂防堰堤
    - ㉑ 皇子川第1第3砂防堰堤
    - ㉒ 荒襲谷導流工
  - 既設改良：5施設
    - ㉓ 望原谷第3第1砂防堰堤透過型化
    - ㉔ 御池川第1第1砂防堰堤透過型化
    - ㉕ 大幡第1砂防堰堤透過型化
    - ㉖ 大幡第2砂防堰堤透過型化
    - ㉗ 高千穂第2砂防堰堤透過型化
- ※赤文字はR4完成施設

## 平成23年新燃岳噴火後の砂防事業の進捗状況（R5.3末現在）



## 土砂災害の啓発や砂防事業への理解を深めるため、地元の学生や住民を対象に、現場見学会等を開催

模型による砂防堰堤概要説明

現場見学

事業概要説明

地元役場内でのパネル展示

